

ぎふの木ネット協議会入会の 案内資料



ぎふの木ネット協議会



1. ぎふの木ネット協議会とは

岐阜県産材活用促進を目的として2019年に設立された産学官連携の団体です。
現在は約230団体の会員がいます。

年2回のフォーラム
リノベ部会、非住宅部会という各種専門部会
セミナーや勉強会
VR展示場モクタウンの運営
各種木育イベントへの参加
などを通じて、県産材の活用を訴えています。

協議会の想いを伝えるためのメッセージ動画は[サイトのトップページ](#)に

2. ぎふの木ネットの基本理念

森を守る
人を守る
技術を守る

これらを解説した協議会活動を説明するための短い動画を6本用意しています。
サイトにも掲載されています。タブレットでも確認できます。





各種サービス

ビルダー様
サポート

販促ツール

新着情報

会員規約

お問い合わせ

ぎふの木ネット仕様の 木材使用量&炭素貯蔵量

2024年4月1日～ 2025年3月31日までの集計



木材使用量

1329 m³

炭素貯蔵量

975
t-CO₂

※ここに掲載した数値はぎふの木仕様のプレカット物件のみを集計したものです。

会員向け動画



1.ぎふの木ネット協議会とは

ぎふの木ネット協議会は、森林県岐阜の県産材活用を通して岐阜の森を守るために結成された産官学連携チームです。



2.ぎふの木ネットの想い

岐阜の木のサプライチェーンを通して、地域の森や人を守る活動に取り組んでいます。また、岐阜から地方創生の渦を創り出します。



3.ぎふの木で家を建て、森を守る

協議会活動の中心は、住宅へのぎふの木の活用です。合言葉は「ぎふの木で家を建て、森を守る」です。



4.脱炭素化宣言

協議会では、世界的な動きであるカーボンニュートラルに向けて「脱炭素化宣言」をし、情報ネットワークの構築やCO2固定量の見える化に取り組んでいます。



5.ぎふの木ネット協議会の活動

協議会では他にもフォーラム、各種見学会やセミナーなどの開催、共同購入制度の提供、広告やデジタル展示場を通じた認知度向上などの活動をしています。



6.未来に向けた私たちの想い

持続可能な社会に向けてスピードある動きが求められる中で、岐阜県産材の推進に留まらず地域の中まで手を取りあって地方創生に向けて取り組んでいます。

3. ぎふの木ネットの入会案内

協議会に入会することのメリットとして、資材の共同購入の話があります。
デジタル展示場とこれらをまとめた資料はこちらです。

メールで送ります。

ぎふの木ネット
デジタル展示場のご案内



FIVE GOALS



01. 山を守る 02. 人を守る 03. 技術を守る 04. 地域経済の発展 05. ITによる革新を起こす



05. ITによる革新を起こす

岐阜大学応用生物科学部 光永敬典 東京都立大学名誉教授 星田二 先生

ぎふの木ネットの活動

ACTIVITIES

ぎふの木ネット協議会にご参加いただくと、様々なメリットがあります。その一部をご紹介します。



01. 共同購入システム 02. 住宅パッケージ



03. HPで紹介 04. 販促物の提供



05. 広聴

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは？



会員の特典

- ・ぎふの木ネットに会員情報を掲載される
- ・毎月2回のメルマガ配信される
- ・年6回発行のぎふの木ネット通信を郵送される
- ・通信に自社のチラシを同封可能
- ・フォーラム、部会、各種セミナーやイベントへの参加
- ・一般向け各種イベントに、ぎふの木ネット会員として参加
- ・コンセプトブックの配布
- ・ぎふの木ネット仕様(構造材の60%を県産材使用)の住宅には、希望者には協議会から証明書を発行される
- ・各種資材を共同購入にて特別価格で購入できる



ぎふの木ネット協議会とは？

topic
01

岐阜県産材を使った家づくりに関して活動をする、200以上の様々な業種の企業・行政・学術機関の連携チームです。

「ぎふの木ネット協議会」は、岐阜県産材活用を推進することで岐阜の森を守るために立ち上げた産官学連携のチームです。
全国から考えに賛同してくれている200社/団体以上のメンバーが、それぞれの得意分野の知恵をシェアし協議会活動に参加しています。



topic
02

環境に対しての取り組み

大切な地球を守るために、私たちにもできる事があります。木材は私たちの身近にあるサステナブルな素材です。木材を積極的に使っていくこと、木材の活用を推進することで環境保全に貢献しています。



材料選定から、調達、生産の工程、また建築物の施工、販売工程などにおいてSDGsに基づき、地球にも人にもやさしい取り組みを推進しています。

温室効果ガスの排出ゼロを目指すため、私たちは木材を活用していくことを推進しています。

topic
03

分野のインタビュー

事務局

ぎふの木ネット協議会
会長 吉田 芳治



事務局

株式会社アイギハウジング
代表取締役 保母 達則



「地域の森林を守りたい」協議会のそんな思いに共感し、参加させていただいています。
日本の風土には、日本の気候・自然が育んだ木の建築が一番です。これからも協議会と共に「木の家づくり」をしていきます。

製材所

有限会社倉地製材所
代表取締役 倉地 貞之



岐阜県には世界的に見ても貴重な松や杉の人工林が、38,400haも広がっています。そこから産出された木材を製材し、強度性能+寸法安定性+耐久性能が確ったJAS製品を産出し皆さんの安心安全な家づくりに協力して行きます。

アドバイザー

首都大学東京名誉教授
医学博士 星 旦二



私は、皆様の協議会の顧問をさせていただいています。健康を決定するのは、医学だけではなく、きれいな水と空気、そして温度や湿度や質のいい睡眠も大切な要素です。また、住宅の資産維持や地域創生にもとても大切な健康維持要素です。これからも、みんなで手を取り合って、ご活躍ください。

ABOUT GIFUNOKI.NET

topic
04

ぎふの木ネットは誰がやっているの？

メンバーは森林組合、林業事業者、製材メーカー、プレカット工場、木材加工、流通だけでなく設計や建築、不動産、金融・保険関係、デザイナー、建材メーカーまで幅広い方に参加いただいて多くの視点から協議会活動の企画運営をしています。



木材を、選ぼう。

message

日本が誇る木造建築は、すべてその地域の木で作られてきました。
1300年前に建てられた法隆寺の柱は今なお芳香を留めています。
高気多湿で気候変動の激しい日本では、地域の気候で育った木が地域の建築に一番適切なのですが、現在の建築業界では林業運営や生産効率の問題、価格の問題からこの産の本を使うということが多く重要視されていないのが現状です。
よって木材のトレーサビリティ情報がユーザーまで届かず、建築構造の耐久性に大きく影響する木材をユーザー自身が選ぶという、一歩あたり前にも思える事がなされています。
自分で家を買うなら、床やキッチンと同じように、木材も選びませんか。



ぎふの木で築く未来 協議会のあゆみとこれから

2019/2/18

設立ミーティング

ぎふの木ネット協議会の設立のためのミーティングを開催し約150名が参加しました。

2019/4/15

設立総会

ぎふの木ネット協議会を設立。設立総会にはすでに会員数100社を超え設立総会を盛大に開催しました。

2019/7/1

公式サイトオープン

ぎふの木ネット協議会の公式サイトがオープン。県産材や木材の良さを伝える記事の他、参加企業・団体を検索できる機能を備えたサイトを開設しました。

2019/11/2～3

ぎふの木フェスタ参加

2019

2019/11/26

オープンセミナー 「健康住宅を作りましょう」開催

オープンセミナーとして「ピンピンコロリ」で有名な豊田二先生に「健康と住宅」をテーマにご講演頂き、約150名の方に参加頂きました。



2020/2/26

ぎふの木ガーデン サイトオープン

ぎふの木ネット仕様住宅*についてのサイトをオープン。コンセプトは「木のプロが集まって考えた「地球にも人にも優しい」木の家「ぎふの木ガーデン」」。

*構造材に岐阜県産材を80%以上使用し、エネルギー効率や健康効果、コストバランスに優れた家。

2020/6/13

茜部モデル オープンハウス開催

初のぎふの木ネット仕様住宅のモデルが完成。オープンハウスを開催しました。

2020

2021/5/1

デジタル展示場 「モクタウン」オープン



2023/6/21

岐阜県産無垢材活用倉庫 完成

岐阜県産材を活用した無垢倉庫を建設。無垢材をつかわず8m×30mのスパンを実現し、さらに2×4トラス工法の採用により、無垢材を使わずにロングスパンの空間を作る倉庫ができました。



木って
すごい!

2023/7/28～30

WOOD GO 出展



2023

2024

2024/2/28

ぎふ住宅フェア2023 出展



2022/8/18～21

WOOD GO 出展

木育
イベント!



2021/5/1

新3匹のこぶた アニメ第1話 公開



2024/2/28

県産材利用促進協定を 岐阜県と締結

「県産材利用促進協定」を岐阜県と締結。これからは県と連携し県産材の利用促進に取り組み、循環型社会の形成や地域経済の活性化を目指していきます。

